

1. 科目名 (単位数)	開発経済論 (2 単位)		3. 科目番号	SBMP3118						
2. 授業担当教員	岡田 広司									
4. 授業形態	講義、集団討議、学生との応答などを併用する。		5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係										
7. 講義概要	開発経済学は、一国が低開発段階から経済発展を遂げるために必要な要素・政策や成長の制約要因を、経済学的手法により探る学問である。本講義では低開発段階から経済発展を遂げるために必要な様々な経済的条件に着目して講義を進める。途上国の国々には、比較的大きな経済成長・経済発展がみられる国もあるが、発展のパスに乗れていない国も存在する。発展を遂げた国、未発展・低開発の国それぞれに共通する政策や問題点を事例を交えながら指摘し、経済発展のために今後どのような開発が必要かについて論ずる。									
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開発経済学の観点から発展途上国が抱えている問題を理解する。 2. 途上国諸国の経済発展の歴史と発展するための条件を理解する。 3. 経済発展の進んだ国と遅れている国の違いは何かを理解する。 4. 途上国間の地域統合やサブリージョナルの経済統合の動きを理解する。 5. わが国と途上国諸国との経済的な結びつきを理解する。 									
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本授業で興味を持った開発経済学の議論のうち、興味を持った事項につき、具体的な事例も挙げながら、まとめなさい。 2. 東南アジアの中には、戦後とった経済開発政策が輸入代替工業化であったのが、やがて輸出指向型工業化を進めた国がある。これら東南アジアの主な国々の経済発展の違いについてまとめなさい。 									
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 高橋和志・山形辰史編著『国際協力がてなんだらうー現場に生きる開発経済学』、岩波ジュニア新書、2010。</p> <p>【参考書】 戸堂康之著『開発経済学入門』新世社、2020。 黒崎卓・栗田匡相著『ストーリーで学ぶ開発経済学』有斐閣、2016。</p>									
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開発経済に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経済学的な思考が身についたか。 <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加</td> <td>総合点の 20%</td> </tr> <tr> <td>2 期末試験</td> <td>総合点の 50%</td> </tr> <tr> <td>3 課題レポート</td> <td>総合点の 30%</td> </tr> </table>				1 授業への積極的参加	総合点の 20%	2 期末試験	総合点の 50%	3 課題レポート	総合点の 30%
1 授業への積極的参加	総合点の 20%									
2 期末試験	総合点の 50%									
3 課題レポート	総合点の 30%									
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. (ZOOM 授業の場合) 授業中はビデオおよびカメラを ON にすること。 特段の理由なくビデオを ON にせず、かつ教員の呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合) 授業中にスマホ操作、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせる等、担当教員の厳格な指導下におく。 2. 開発経済の内容を包括的かつ平易に説明するが、授業時間中に質問や意見を積極的に述べて欲しい。 									
13. オフィスアワー	授業中に伝える。									
14. 授業展開及び授業内容										
講義日程	授業内容	学習課題								
第 1 回	オリエンテーション (講義概要の説明) 開発経済とは	事前学習	発展途上国の生活や産業など、開発経済に関する新聞や雑誌の関連記事を読んでくる。							
		事後学習	オリエンテーションをもとに、経済発展とは何かとその要件をまとめる。							
第 2 回	経済開発の目指すもの、貧困と不平等	事前学習	教科書 pp.2~8 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。							
		事後学習	授業の学習内容である途上国における貧困の実情をまとめる。							
第 3 回	障害と保健	事前学習	教科書 pp.16~29 の内容及び障害と保健と社会的コストについて調べる。							
		事後学習	授業の学習内容である障害と保健による社会的課題を整理する。							
第 4 回	教育ーより良い将来に向けた投資	事前学習	教科書 pp.37~43 の内容及び先進国と途上国の教育の違いを調べる。							
		事後学習	授業の学習内容である教育と社会発展との関係をまとめる。							
第 5 回	平和と公正の実現	事前学習	教科書 pp.45~59 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。							
		事後学習	授業の学習内容である経済発展における平和の重要性を学ぶ。							

第6回	法制度改正支援	事前学習	教科書 pp.60～67 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容である法制度改革の真のあり方をまとめる。
第7回	開発援助	事前学習	教科書 pp.100～106 の内容及び産業を分類する構造を確認する。
		事後学習	授業の学習内容である経済発展と開発援助との関係をまとめる。
第8回	マイクロファイナンスと貧困削減	事前学習	教科書 pp.107～120 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容であるマイクロファイナンスの成果をまとめる。
第9回	技術と知的財産権	事前学習	教科書 pp.121～134 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容である先進国の途上国への技術移転をまとめる。
第10回	情報技術革命	事前学習	教科書 pp.135～141 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容である情報技術革命のポイントをまとめる。
第11回	農業技術革命	事前学習	教科書 pp.142～148 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容である農業技術革命と経済発展の関係をまとめる。
第12回	貿易自由化	事前学習	教科書 pp.149～156 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容である貿易の自由化と経済発展の関係をまとめる。
第13回	産業集積と国際価値連鎖	事前学習	教科書 pp.157～169 の内容及び産業集積などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容である国際価値連鎖と経済発展の関係をまとめる。
第14回	国際労働移動	事前学習	教科書 pp.170～176 の内容及び新聞や雑誌などの関連記事を読んでくる。
		事後学習	授業の学習内容である労働移動と経済発展の関係をまとめる。
第15回	まとめ	事前学習	教科書全体 pp.2～176 の内容を見直したうえで、講義の要点を復習する。
		事後学習	授業を通して学習した発展途上国の現状と課題について、自主的にまとめる。
期末試験			